



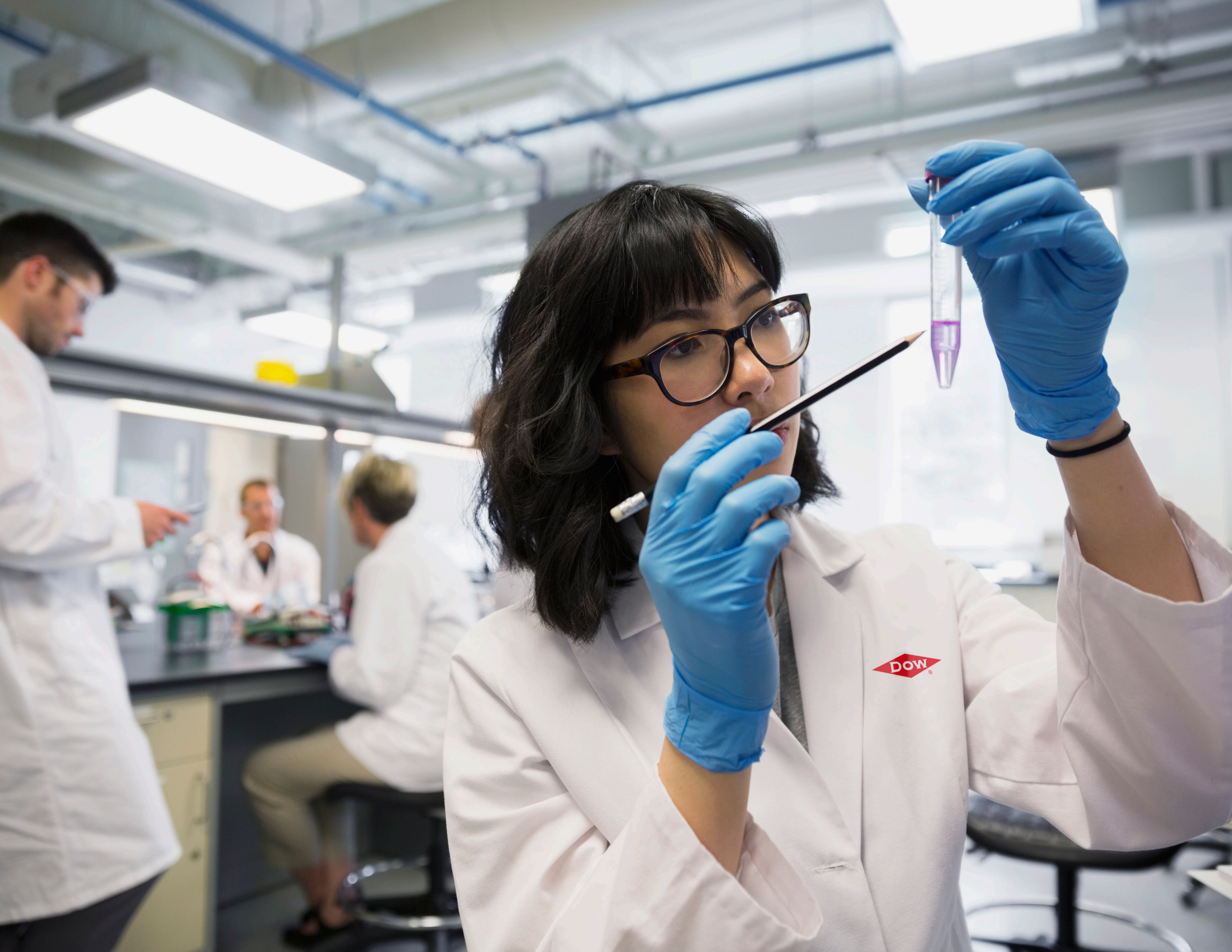
# 会話の 輪に 参加する

行動規範



Seek Together™







# 目次



はじめに	4	<b>社会参加</b>	
<b>人々</b>		持続可能性基準の設定	17
職場におけるインクルージョンとダイバーシティ、機会均等と相互尊重	6	企業の社会参加	18
労働慣行と人権	6	慈善活動とボランティア活動	18
職場における健康と安全	7	政治活動と献金	19
職場における薬物濫用	7	市民との対話	19
職場における暴力	7	ソーシャルメディア	20
<b>業務</b>		<b>本規範の管理</b>	
利益相反	8	調査と対応	20
仕事以外の関心事と副業	8-9	連絡窓口およびその他のリソース	22
会議における講演	9	Dow EthicsLine	22
親戚、友人および個人的な人間関係	9		
贈答品と接待	10		
政府関係者	10		
業務記録と財務記録	11		
会社のリソースと情報の使用と保護	11		
知的財産	11		
情報技術	12		
専有情報と個人情報および記録管理	12		
サービス提供者としてのダウ	12		
データプライバシー	13		
社内情報と取引	13		
贈収賄と汚職	14		
汚職防止のためのデューデリジェンス(適性評価)	15		
競争	15		
独占禁止と公正取引	16		
競合情報の収集	16		
貿易統制	17		
顧客/サービス受給者としてのダウ	17		



## 倫理的行動への揺るぎない取り組み

**DOW**

ダウで働く皆さんへ

125年を超える長きにわたり、ダウの従業員はかけがえのない資産を築いてきました。それは、当社は最高の倫理基準、誠実さ、公平さをもって業務を遂行するという高い評価です。世界で最も革新的な、顧客中心の、一体性のある、持続可能な材料科学企業になるという当社の大きな目標を達成するために共に取り組む中で、私たちは、倫理的かつ誠実であるという当社の評価が、今後も当社の競争上の優位性と持続的な成功の根幹であり続けるということを確認しています。

投資家の信頼を失うことなく、誠実さ、人の尊重、そして地球環境の保護という当社の価値観を発展させるためには、私たち全員が一丸となり、正しい結果を正しい方法で達成しなければなりません。例外は認められません。近道ありません。Dow Inc. 行動規範は、役職および勤務地を問わず、当社従業員一人ひとりの振る舞いの指針であり、従業員一人ひとりに期待される振る舞いと行動原則の指針です。この規範を注意深くご一読いただき、助言が必要なときに参照されることをお勧めします。

私たちには、たとえ当社の利益にならない場合であっても、公平、誠実、倫理的な方法で当社の業務を遂行する義務があります。さらに、当社の行動規範や法律に対する違反が懸念される行為または違反の疑いがある行為に対して的確な判断を下すということは、必然的にその件について報告するというでもあります。ダウは、誠意をもって懸念を報告する人に対する報復を許しません。Dow EthicsLineは、ダウのポリシーについて質問がある人、特定の状況に対する助言が欲しい人、あるいは違反の可能性を報告しようとする人が、1日24時間、年中無休で利用できるフリーダイヤルです。

あなたの行動が重要であることを忘れないでください。あなたが、プロフェッショナルにふさわしい最高のビジネス基準を維持し、他の人が見習うべき模範となるのです。私たち一人ひとりが、誠実に生き、この規範の原則を受け入れることによって、顧客が取引したいと思う会社であり、すばらしい職場であり、そして株主にとって信頼できる投資対象である、ダウという会社を創造する一翼を担うことができるのです。

皆さんのご協力に感謝申し上げます。

Jim Fitterling  
会長兼最高経営責任者(CEO)



## Dow Inc. 行動規範 適用範囲と一般原則

世界経済が拡大し、ビジネス環境の複雑さが増す中で、ダウの行動規範が、当社のあらゆるビジネス慣行において法律を遵守し、原則に忠実に基づき、社会的責任を果たせる良い選択を行うための枠組みを提供します。

Dow Inc.行動規範(以下「本規範」)は、ダウおよびそのすべての子会社、ならびに本規範を採用している合併事業体の、すべての取締役、役員、正規従業員とパート従業員に適用されます。本冊子を通して、「ダウ」または「会社／当社」という用語は、これらの企業体のすべてを意味します。

### 一人ひとりの責任

通常の業務を行う中で、正しい答えがすぐには分からない状況に直面することがあります。私たちは本規範を指針にすることができますが、すべての状況に対処できるというわけではありません。私たちはあらゆる場合において、誠実に、不適切だと思われかねない振る舞いさえも避けて行動する責任があります。私たちは、適用されるすべての法律を遵守し、私たちの価値観を実践し、確信が持てないときは助言を求めなければなりません。

### スーパーバイザーとリーダーの責任

行動は言葉よりも雄弁です。そこで当社では、リーダーにはより高い基準を設けています。スーパーバイザーには、適切な振る舞いの模範となること、従業員の倫理的なビジネスの遂行に必要なリソースを確保すること、自由な議論を促すこと、あらゆる懸念に対処することが期待されます。スーパーバイザーおよびリーダーの役割と責任についての補足的なガイダンスは、社内の[倫理・コンプライアンス室ウェブページ](#)のリソースセクションに掲載されています。

### 報告する

私たちが当社の価値観への取り組みを評価する尺度は、互いへの接し方です。私たちにはダウの従業員として、会社の営業上の利益、当社に対する評価、そして同僚を守るように行動する義務があります。これには、たとえ何かが正しくないと疑っても差し支えない理由があるというだけであっても、本規範、当社の価値観、あるいは法律と矛盾する行為を速やかに報告することが含まれます。不正行為についてのすべての報告は真摯に受け止められ、詳細かつ公正な調査に従って機密事項として取り扱われます。

該当する行為に対する疑問または懸念は、以下に相談することができます：

- リーダー
- ダウの顧問弁護士
- Dow EthicsLine
- 人事部担当者
- 倫理・コンプライアンス室

### 報復の禁止

当社は、人々が不適切な行為について率直に意見を述べ、疑問を提起することを歓迎し、これを奨励します。いかなる種類の報復的処遇も、厳しく禁止されており、許されることはありません。報復的処遇の例としては、たとえ申し立てが立証されなかったとしても、本規範に基づき誠意をもって権利を行使し、告発または調査に協力する告発者に対して行われる、あらゆる種類の処罰、報復、脅迫、もしくは他の何らかの種類の形態で行われる報復が挙げられますが、これらに限定されません。

報復の告発が立証された場合は、雇用の終了までを含む、適用法に従った懲戒処分が行われることとなります。

あなたが報復を受けていたり、報復を受けている誰かを知っていたりする場合は、本規範に示されているように、直ちにその状況を報告してください。「誠意」とは、あなたが持っているすべての情報を提供し、自分が報告することを、たとえ後になって誤解だと気付くことになったとしても、正しいと心の底から信じることです。

ダウ行動規範

### 当社の価値観

ダウの価値観が、この規範の基盤です。すべての価値観が、ダウの倫理的実践に不可欠な要素であり、私たちが行動する際に常に従うべきものです。

### 人の尊重

私たちは、すべての人々には生まれながらの価値があると信じています。ダウの従業員である私たちが、価値創造の原動力です。私たちの想像力、判断、真摯な姿勢がダウの成長に不可欠です。

### 誠実さ

私たちは、当社が創り出す最も重要な成果は約束であると信じています。私たちが発する言葉は、私たちが結ぶ絆です。当社の成功に欠かすことのできない人間関係を築けるかどうかは、ひとえに最も高い倫理基準を世界各国で維持できるかどうかにかかっています。

### 地球環境の保護

当社は、世界資源の保護を信条としています。ダウの持続可能性を追求する旅には、世界最高の問題解決力を持つ人が、世界最大の課題に取り組むことが必要になります。当社が行う決断、当社が提供する技術革新、そして当社が達成する目標は、そのすべてが「持続可能性の基準を設ける」という当社の意志によって推進されます。その結果として、今後何世代にもわたり、より安全で、より汚染の少ない、より環境に優しい世界を実現することができます。



## 本規範、法律、会社のポリシー

ダウでは、本規範の対象となる多くの分野で詳細な方針を定めており、業界および社外のさまざまなベストプラクティスを取り入れています。世界的企業として、当社は多くの国と地域の法律を遵守しています。

本規範の条項が現地の適用法と矛盾すると考える場合、あるいは現地法、本規範、その他の企業方針について疑問がある場合は、ダウの顧問弁護士または倫理・コンプライアンス室に相談してください。

## 倫理基準

### 人の尊重

当社では、私たちが達成した結果だけを成功の尺度とするのではなく、どのようにして達成したかも評価します。私たちが行うすべての判断と行動は、最も高度なビジネス感覚と職業的誠実さによって推進されるものでなければなりません。その結果として得られるのが、安全で信頼できる職場環境、結束の高まったチーム、そして最終的には、私たち一人ひとりに成功のチャンスを与えてくれる企業文化なのです。

### 職場におけるインクルージョンとダイバーシティ、機会均等、相互尊重

インクルージョンとダイバーシティ(一体性と多様性)は、私たちがどのような組織であるかを明確にするものであり、当社の企業戦略に必須の要素です。インクルージョンとダイバーシティを率先して導入した企業文化の中であればこそ、私たち一人ひとりが会社に貢献することができ、自分が評価されていると実感することができます。毎日全力で仕事に励むことにより、私たちはより多くの価値を提供できるだけでなく、より充実したキャリアを積むこともできるようになります。

- 当社では、すべての従業員と求職者に対して平等に雇用の機会を提供しています。これには年齢、人種、肌の色、国籍、性別、性的特徴(インターセックス、性的嗜好、性的同一性、ジェンダー表現など)、身体的または精神的な障害、宗教、遺伝情報、現役軍人か退役軍人か、婚姻や家族の状況、あるいは適用法令によって保護される他のいかなる要素も、一切関係ありません。
- 採用、昇進、報酬、およびその他の雇用関連の決定は、仕事に関連した要素のみに基づいて行われます。
- 当社は、差別やいじめ(セクシャルハラスメントを含む)、職業倫理に反する振る舞いを禁止することによって、相互に尊重し合う環境の育成を推進します。当社の **尊重と責任に関するポリシー** は、差別やいじめ(セクシャルハラスメントを含む)などの、職場におけるすべての不適切な行為を防止しようとする当社の取り組みを、実際に形にして示したものです。
  - セクシャルハラスメントは、不適切な行為の中でも特に悪質な形態です。その例としては、不愉快な悪ふざけや性的な接近、性的好意の要求、一方的な身体的接触、および性的な性質を帯びた攻撃的な言語的、視覚的、身体的な行為などが挙げられます。さらに、不適切な画像、ポスター、スクリーンセーバー、ビデオ、電子メールも含まれます。

- いじめや職場ぐるみの嫌がらせは許されません。これには、敵対的な職場環境を生み出す可能性のある攻撃的、虐待的、威圧的、または暴力的な、あらゆる行動が含まれます。
- 従業員は、他者をおとしめ、攻撃し、屈辱を与え、あるいは脅迫する行為に加担したり、そのような言葉を口にしたりすべきではありません。一見悪意がないように見える行為でも、攻撃的あるいは不愉快な環境を生み出すことがあるので、私たちは自分の行為と、それが他者に与えるかもしれない影響に注意を怠ってはなりません。

### 労働慣行と人権

すべての人々の尊厳、権利、意欲の尊重が、当社のビジネスエクセレンスの基礎をなしています。当社は、すべての労働法を遵守することを通して、違法労働の低減を積極的に推進します。

当社は、サプライヤーおよびサービス提供者にも、人権に関して当社と同じ基準に対する説明責任を課しています。サプライヤー向けのダウの業務規範に従い、積極的に取り組むことで、確実に責任が果たされます。

当社は、事業を展開するすべての地域において、組合活動の自由、プライバシー保護、雇用機会均等に関する法律など、適用されるすべての労働法および雇用法の重要性を認識し、尊重します。

- 当社は、従業員と積極的かつ直接的に取り組むことが、従業員の利益につながる最善の方法であると考えます。
- 当社は、従業員の利益と企業理念という共通の目標を、正式に選出された従業員代表と協力して追求することに尽力します。



- 当社は、いかなる形態の強制的または意に反する労働(奴隷的労働、現代版奴隷、人身売買など)も行いません。
- 当社は、適用されるすべての児童労働法および人身売買禁止法を遵守します。
- 当社は、すべての労働法を遵守することを通して、違法労働の低減を積極的に推進します。
- 当社は、サプライヤーおよびサービス提供者にも、人権に関して当社と同じ基準に対する説明責任を課しています。サプライヤー向けのダウの業務規範に従い、積極的に取り組むことで、確実に責任が果たされます。

### 職場の衛生と安全

当社は、安全で衛生的な職場環境を整備し、仕事関連の傷害と疾病を排除することに全力を注ぎます。

- 私たち全員が、安全衛生を毎日の優先事項にする責任を共有します。
- 私たちは、安全に、良好な健康状態で暮らせるよう、行動中は利用可能なリソースを活用し、推奨事項を守ることによって互いに助け合います。
- 当社は、不安全な状況や危険有害な状況を認識したときは、速やかに是正措置を講じます。

### 職場における薬物濫用

当社は、当社の全従業員、当社の業務、ならびに当社に関わるすべての人々の安全、健康、セキュリティの確保に全力で取り組んでいます。当社は、職場における薬物濫用を許しません。

私たちには、業務上の判断や安全性に影響を及ぼす可能性のあるいかなる薬物の影響も受けずに業務を遂行することが期待されます。

- ダウは、ダウの敷地内やダウが保有する車両上で、もしくはダウの業務の遂行中に、違法薬物、規制薬物(処方薬の不正使用を含む)、麻薬道具を使用することも、所持することも、販売することも許しません。
- ダウは、職場での社交行事などで事前に許可された特定の状況を除き、ダウが保有する車両内でも、ダウの敷地内でも、アルコールの摂取または所持を許可しません。
- ダウは、地域法によって許可されている、薬物およびアルコールの検査を実施する権利を保有しています。

### 職場における暴力

当社は、言葉による威嚇、身体的な威嚇、脅迫、いじめ、強制などの暴力行為を許しません。



**確信が持てないときは助言を求めましょう！**

**Q.** 私たちが、傷害、仕事に関連した疾患や事故について報告しなければならないことは理解していますが、私の業務評価は職場の事故発生率が下がるかどうかにかかっています。ダウの真意を聞かせてもらえますか？

**A.** 当社では、すべての従業員に対し、傷害、業務に関連した疾患と事故について報告してもらいたいと思っています。このような報告があつてこそ、ダウでは危険な状況に対応し、安全実績を評価して、健康、安全、環境保護に全力で取り組むことが可能になります。すべての従業員の評価は、業務全体の成績に関連するものであり、安全はそれを構成するいくつかの要素の1つです。ダウの施設に勤務する人々、およびダウが事業を展開する地域で暮らす人々のすべてを保護するためには、正確でタイムリーな報告が必要です。



## 誠実さ

皆さんは、科学の革新者、選ぶべきサプライヤー、そして強力な競合相手として敬意を集めています。財務の健全性と強固なガバナンス体制により、当社は市場においてトップクラスの投資対象としての信用を確立することに成功してきました。

## 利益相反

私たちには、個人的な利益がダウの利益と相反する、あるいは相反すると思われる状況を回避することが期待されています。このような状況の例として、客観的に見て当社が役割を果たす能力に支障をきたす行為、他者に当社の公平性を疑問視させるような行為などが挙げられます。

私たち全員には、会社が義務付けた手順に従うことにより、利益相反を緩和もしくは解消することが期待されています。

利益相反となりうる一般的な状況の例として、以下が挙げられます：

- ・ ダウと取引のある企業との間に経済的利害関係を持つこと。
- ・ ダウと取引のある企業から補償またはその他の報奨金を受け取ること。
- ・ ダウでの職務に支障をきたす副業を持つこと。
- ・ 親戚や親しい友人が管理または所有するサプライヤー、販売業者、またはその他の代理店と契約すること。
- ・ 恋愛関係にある相手と(直接的または間接的に)直属の上下関係になること。

利益相反にはさまざまな形態があります。利益相反となる可能性のあるすべての状況を本規範に記載することはできません。私たちの一人ひとりが的確な判断を行い、確信が持てないときは助言を求めることが不可欠です。皆さんが実際に利益相反となる状況にある場合、またはそうなる可能性が考えられる状況にある場合には、どうか自分のスーパーバイザー、人事部、または倫理・コンプライアンス室まで連絡してください。担当者がその状況を開示するための適切な窓口を探すお手伝いをいたします。

## 仕事外の関心事

私たちは、当社の利益を最優先するための判断を妨げる、または妨げられると思われる投資やその他の経済的利害関係を避けるべきです。下記の行為は禁止されています：

- ・ ダウの顧客、サプライヤー、販売業者、または代理店との取引関係に影響を及ぼす立場にあるとき、これらの企業と経済的利害関係を持つこと。
- ・ ダウに帰属するビジネスの機会や利益を自らが取得したり、何らかの形で当社と競合したりすること。



**確信が持てないときは助言を求めましょう！**

**Q.** 配偶者がダウの競合他社に就職することになりました。ダウ社内の誰かに通知すべきでしょうか？

**A.** はい。配偶者の新しい仕事に関する詳細を、スーパーバイザーまたは倫理・コンプライアンス室に速やかに通知してください。こうすることで、ダウはあなたの職務上の責任と配偶者の職務上の責任から生じる利害の対立が実際に存在するか、または認識されているかどうかを判断することができます。この情報は年次倫理・コンプライアンス認証でも開示する必要があります。また、企業秘密情報について配偶者と話すことは避け、定められた他のあらゆる措置を講じて利益相反の可能性を低減させる必要があります。



年次倫理・コンプライアンス誓約では、私たち一人ひとりに対し、利益相反が生じる可能性のある自己の都合について申告することが求められます。この質問票に完全かつ正直に回答し、該当する状況にある場合は速やかにスーパーバイザーまたは倫理・コンプライアンス室に通知することが重要です。

非営利団体に参加することはできますが、その活動が当社での職務の妨げとならないこと、その団体との関係がダウの信頼を損ねることがないこと、および適切な承認を得ることが条件となります。非営利団体に参加しようとする際は、事前に倫理・コンプライアンス室またはスーパーバイザーに連絡して承認を得なければなりません。

## 副業

原則として、皆さんは、通常の勤務時間外に当社での職務の妨げとならない範囲で勤務する場合に限り、ダウ社外で合法的な職業に就くことができます。下記の行為は禁止されています：

- ・ ダウの顧客、サプライヤー、販売業者、または代理店との取引関係に影響を及ぼす立場にあるとき、これらの企業から雇用されたり、報酬を受け取ったりすること。
- ・ ダウの競合他社から雇用されたり、報酬を受け取ったりすること。
- ・ 倫理・コンプライアンス室から事前に承認を得ることなく、ダウ以外の営利企業において役員または取締役を務めること。

## 会議における講演

ダウの従業員という立場であることを理由として、またはダウでの職務に関連した専門知識を理由として会議での講演を依頼された場合、講演契約に対する報酬を受け取ることはできません。ただし、このような状況において従業員に発生した妥当な経費については、会社が負担することができます。

## 親戚、友人および個人的な人間関係

ダウ、当社の顧客、サプライヤー、販売業者、代理店、または競合他社と取引関係にある親戚や友人を持つ従業員は多くいます。こうした状況は、利益相反問題の原因となることがあります。なぜなら、外部の人たちの眼には、当社は会社の利益よりもこれらの個人的な関係を優先していると映る可能性があるからです。

以下の状況に該当する場合は、スーパーバイザーまたは倫理・コンプライアンス室に情報を開示しなければなりません：

- ・ ダウの顧客、サプライヤー、販売業者、または代理店との取引関係に影響を及ぼす立場にあるダウ従業員の親戚や親しい友人が、これらの企業と経済的利害関係を有していたり、そこに勤務したりしている場合。
- ・ 肉親がダウの競合他社で雇用されている場合。
- ・ 親戚または恋愛関係にある人物が、直接的または間接的に、雇用、監督、またはその他の権限を行使できる立場に配置された場合。



## 贈答品と接待

贈答品や接待が取引関係強化の手段とされることはよくありますが、これらの行為が公正な判断に影響を及ぼす可能性があったり、影響を及ぼすと思われる場合には、私たちはこれらを受領または提供すべきではありません。

顧客や社外の人物に贈答品や接待を提供する前に、贈答品や接待に関する受領者側の規則について可能な限り理解しておくことが推奨されます。

当社は、会社の信用を傷つける可能性がある、賄賂やリベートと解釈される可能性がある、あるいは商取引における優遇措置の対価となる贈答品や接待を、提供することも、受領することもしません。

贈答品に関する具体的な助言：

- 当社は、現金もしくは現金相当品(例：商品券)を、提供することも、受領することもしません。
- 当社は、現地の基準に照らして妥当とされる以上の価値のある贈答品を、提供することも、受領することもしません。
- 当社と顧客、サプライヤー、販売業者、または代理店との間で結ばれた契約の一環として大勢の従業員に提供される贈答品や割引であれば受け取ることができます。

接待に関する具体的な助言：

- 当社では、一般的なビジネス慣行の範囲を超える接待は、提供することも、受けることもしません。例えば、顧客やサプライヤーと、時折仕事からみで食事すること、現地の劇場で観劇すること、スポーツイベントに参加することは、通常許容されます。
- 当社では、性風俗関連の接待、そうでなくても違法、わいせつ、あるいは当社が掲げる人の尊重という価値観と相反する接待は、提供することも、受けることもしません。

## 政府関係者

政府が所有または管理する企業の従業員を含む政府関係者とのやり取りについては、特定の法律が適用されます。政府関係者に対する贈答品や接待についての具体的な助言については、[贈答品・接待ポリシー](#)の政府関係者セクションを参照してください。



**確信が持てないときは助言を求めましょう！**

**Q.** 販売会社がスポンサーになっているゴルフコンペの招待状が届きました。参加してもよいでしょうか？

**A.** 答は、そのゴルフコンペの価値、販売会社とダウとの取引関係の状態、あなたと販売会社の具体的な仕事上の関係によって異なります。一般に、ダウが現在その販売会社と交渉中であつたり、招待自体に過大な金銭的価値があつたりする場合には、招待を辞退すべきです。同様に、ダウにおける職務上、あなたがその販売会社の仕事を評価する必要がある場合には、あなたが参加することによって利益相反が生じる可能性があります。ただし、価値が妥当であり、あなたの意思決定がこのイベントに影響されることがない場合は、招待を受けてもかまいません。こうした招待を受ける前に、必ずスーパーバイザーに報告し、承認を受ける必要があります。





## 業務記録と財務記録

業務記録と財務記録は、ダウの成功に不可欠です。これらの完全かつ正確な記録は社内での意思決定に役立ち、株主、投資家、債権者、政府機関、その他利害関係者に対する報告の基礎となります。以下が義務付けられています：

- 法律、内部統制方針、一般会計原則に従い、すべての社内記録および報告書を保存および提示する。これには会計記録の他に、経費報告書、タイムシート、医療費請求書、人事記録、および勤務評定、ならびに分析、工学、技術に関する報告書など、当社が作成した電子的または書面によるあらゆる記録が含まれます。
- 強固で効果的な内部統制システムを構築および維持する。
- すべての社内記録が該当する取引を正確かつ公正に反映していることを確認する。
- いかなる文書も決して改ざんしない。
- すべての金融取引を、適切な会社勘定、部門、会計期間に記録する。
- すべての行動と責務がダウの**権限ポリシー**権限委任規定に準拠していることを確認する。
- 政府当局への報告を含むすべての広報が、完全、公正、正確、タイムリーな、分かりやすいものであるかを検証する。
- ダウの記録の正確性に関する懸念の提起および不正が疑われる行為の報告は、財務管理部門またはDow EthicsLineなどの他の適切な窓口を通して行う。

## 会社のリソースと情報の使用と保護

私たちは全員に、ダウのリソースを保護し、適切に使用する義務があります。当社のリソースは、業務での使用を意図したものです。**会社のポリシー**に従い、追加コストが発生しない限り、状況によっては限られた範囲内でコンピュータ、電話、モバイル通信機器、インターネットへのアクセス、電子メールの私的な使用が認められる場合があります。私たちに期待されていることは以下のとおりです：

- 当社のリソースを合法的に責任を持って使用する。
- ダウのリソースを窃盗、浪費、不正アクセスや利用から保護する。
- 会社の資金やその他のリソースを、副業や未承認の活動に使用しない。

会社のリソースの例としては、会社の専有情報、会社の資金、クレジットカードおよびその他の会社勘定、コンピュータ、電子ネットワークおよびその他のオフィス機器、電話機および携帯通信機器、インターネットアクセスおよび電子メール、事務消耗品、スポーツイベントおよび接待行事のチケットが挙げられます。

## 知的財産

当社の継続的な発展と今後の成長は、革新的な製品とソリューションにかかっています。当社のビジネスの、持続可能な競争上の優位性を獲得するために、当社の知的財産を窃盗、不正使用、損失から保護しなければなりません。

私たちが、法務部の支援の下で、ダウの発明、専有情報、商標、企業秘密、著作権保護物などの知的財産を保護するための適切な措置を講じることが重要です。これらの措置には以下が含まれますが、これらに限定されるものではありません：

- Dow Diamondを含むダウのブランドや商標を、会社のガイドラインに従って使用する。
- ダウの知的財産が侵害、不正使用、または悪用される懸念があるときは、法務部に報告する。
- ダウのビジネス戦略上重要なダウの発明を適時に特許申請する。
- 企業秘密、著作権、商標、特許権、および専有情報など、他者の知的財産を尊重し、違法な使用や権利侵害を避ける。
- ダウの専有情報を保護し、承認を得ずにダウ社外の者に開示しない。

## 情報技術

当社は、コンピュータシステムおよび通信ネットワークに大きく依存しています。私たちは、これらのシステムを不正使用や不正アクセスから保護しなければなりません。当社は以下の措置を講じます：

- **ダウの情報保護ポリシー**およびセキュリティとデータの保護要件を遵守します。
- コンピュータやネットワークへのアクセスには保護パスワードを使用し、パスワードおよびユーザーIDの共有を禁止します。
- 機密情報、専有情報、極秘情報を、会社が提供する安全なサーバー上の保護されたファイルに保存します。
- 情報(印刷物を含む)を、情報分類に基づいて保存および保護します。
- すべての電子機器に対して常に保護措置を講じます。
- 情報セキュリティ管理を保護します。
- 会社の設備やシステムを、ポルノ、ギャンブル、違法な目的、またはその他の有害もしくは不適切な目的から保護します。

## 専有情報と個人情報および記録情報管理

私たち全員が、ダウの情報の健全性を維持し、適切に使用する責任を負っています。ダウの情報を許可なく開示すると、当社に損害を与えたり、他の従業員や顧客のプライバシーを侵害したり、他者に不当な優位性を与えたりすることがあります。そのため、私たちがすべきことは以下のとおりです：

- **ダウの情報取扱いポリシー**に従って文書を分類する。
- **ダウの記録管理ポリシー**およびスケジュールに従って会社の記録を保存および廃棄する。
- 社内調査、訴訟、および政府調査に関連して発せられたすべての特別記録保存要件に従う。
- ダウの情報を紛失したときは直ちに報告する。
- 他者の情報を保護するための契約上の義務をすべて遵守し、他者の専有情報や個人情報を開示しない。

- 機密情報、専有情報、極秘情報へのアクセス権を、こうした情報の適切な取り扱いに関するトレーニングを受けた者に制限する。
- 部外者に聞かれたり漏れたりする可能性のある場所では、ダウの情報に関する話をしない。
- プライバシーに関して適用される社内外の声明やポリシーを遵守する。

専有情報を社外と共有する必要がある場合は、最初にダウの顧問弁護士に相談し、機密保持契約などの適切な保護措置が講じられていることを確認すべきです。

ダウの情報の例としては、研究開発(R&D)情報、企業秘密、人事記録、事業計画および提案書、生産能力および製造情報、マーケティング・販売に関する予測および戦略、クライアント・顧客リストおよび個人情報、価格表または価格戦略、サプライヤーのデータなどが挙げられます。

ダウの情報が含まれる社外プレゼンテーションを行うには、適切な承認を得なければなりません。ダウを退職した後であっても、私たちには会社の専有情報を保護する義務が引き続き適用されます。

## サービス提供者としてのダウ

ダウがサービス提供者として活動するとき、ダウは顧客の機密情報を保護する義務を負います。この「顧客の機密情報」は、情報管理契約に基づいて承認を受けたダウ担当者のみが共有すべきです。

私たちは、「顧客の機密情報」を開示する前に、必ず助言を求めなければなりません。







## 確信が持てないときは助言を求めましょう！

**Q.** ある調査への協力を依頼されましたが、その中で私自身とダウにおける私の役割に関する質問がありました。協力してもよいでしょうか？

**A.** 調査がダウに代わって実施されているのであれば、その目的、調査結果が処理される場所、データ保護の方法、データが集計結果として匿名で報告されるかどうかなどを明確にすべきです。調査の対象範囲や性質について疑問がある場合は、リーダーまたは倫理・コンプライアンス室に問い合わせてください。一般に、調査への協力は任意です。外部機関が行う調査の中にはダウの情報を開示するよう求めるものもあるため、注意が必要です。

## データプライバシー

人の尊重というダウの価値観に従い、当社は個人のプライバシーを尊重し、個人データを保護します。

- 当社は個人データを、[ダウのデータ保護／プライバシーポリシー](#)、あらゆる契約上の義務、および現地の法律に従って、責任を持って取り扱います。
- 個人データの使用は、合法的なビジネス目的に限定されます。
- 当社は、個人データの使用目的に関して、オープンかつ透明な姿勢で臨んでいます。
- 当社は、個人データを不正開示から保護します。
- 当社では、取扱いに注意を要する個人データの開示対象を、職務上の機密保持義務が課せられている者、および、この種の情報の適切な取扱い方法について訓練を受けた者に限定します。

「個人データ」の例としては、住所、年齢、雇用状況、教育およびトレーニング情報などが含まれます。「取扱いに注意を要する個人データ」の例としては、医療情報、金融機関の口座番号、社会保障番号、人種、宗教、性的指向、犯罪歴、支持政党などが含まれます。

## 社内情報と取引

ダウ従業員の多くが、外部には知られていない当社の情報およびダウと取引関係にある会社の情報に触れています。このような非公開情報は、ビジネスまたは製造に関する計画、新製品、新しいプロセス、M&A、重大なビジネスリスク、販売、交渉、またはその他の財務情報などに関連している可能性があります。

- ダウでの業務を通じて取得した重要な非公開情報を利用してダウの有価証券や他社の有価証券を売買することはできません。さらに、この種の情報に基づいて取引を行う可能性のある人物に、これらの情報を開示することもできません。[インサイダー取引は違法です](#)。
- 重要な非公開情報とは、公に開示されていない、特定の会社の有価証券の売買または保持に関して投資家の適正な判断に影響を与える可能性のある、すべての情報のことです。

インサイダー取引に関する規則は複雑です。確信が持てないときは、[コーポレートセクレタリー室](#)または[ダウの顧問弁護士](#)に相談してください。



### 贈収賄と汚職

当社は、当社が世界中で築いた最高の倫理と法的基準を満たす関係を守り続ける取り組みを行っています。この関係には、当社と政府、政府関係者、また他企業との関係も含まれます。当社は、どのような形の贈収賄にも、汚職にも、一切関与しません。さらに、すべてのダウ従業員は、賄賂防止および汚職防止ポリシーを遵守しなければなりません。

- 政府関係者との関係は、複雑な法的ルールの対象となります。贈収賄と汚職に対しては、巨額の罰金や禁固刑を含む厳重な処罰が法律に規定されています。政府関係者に送った簡素な贈答品でさえ、汚職の疑いがかけられる原因になることがあります。
- 他の企業または民間団体との取引においても、贈収賄と汚職を回避するためには、政府関係者の場合と同等の注意を払うことが要求されます。

政府関係者とは、どのような人を指すのでしょうか？

- 世界各地の政府組織または政府が管轄している組織の、下級事務官を含む職員。
- 政府が所有または管理する営利事業の役員および職員。

- 国家、連邦、地域、地方またはその他の政府機関、省庁、およびその他の事業体の役員および職員。
- 議会、国会、またはその他の立法機関の構成員。
- 公職、政党、政党職員の候補者。
- 国連、経済協力開発機構などの公的（準政府）国際機関の役員、職員、代表者。
- 上記のうち、現在は前述の官職にはついていないが、官職についていた時点から1年が経過していない者。
- 上記のいずれかの者の家族、または上記のいずれかの者のために公的な立場で、もしくはその代理として活動する私人。

確信が持てないときは、ダウの顧問弁護士または倫理・コンプライアンス室に相談すべきです。



## 汚職防止のためのデューデリジェンス(適性評価)

私たちは贈収賄防止・汚職防止ポリシーを遵守しなければなりません。当社では、第三者に対してリスクプロファイルに基づくデューデリジェンスを実施するための、確固たる、世界的なリスクベースの、汚職防止デューデリジェンスプロセスが確立されています。このデューデリジェンスは義務付けられており、ビジネス協定を締結または更新する前に完了しなければなりません。デューデリジェンスプロセスの結果を用いて、取引関係が終了するまでのリスク緩和戦略が策定されます。詳細情報についてはダウの贈収賄防止・汚職防止ポリシーを参照するか、さらに詳しくは倫理・コンプライアンス室までお問い合わせください。

## 贈収賄の禁止

贈賄とは、不適切に意志決定に影響を与えるために、誰かに価値ある物を供与すること、または供与を申し出ることです。当社は、政府関係者またはその他の人物に対し、ビジネス上の優位性を得ることを目的として価値あるものの供与を申し出たり、約束したり、実際に供与したりしません。他者から賄賂を受け取ることもありません。他者に賄賂の支払いを催促することも厳禁です。

贈賄の例としては、下記を目的とした政府関係者への金銭の供与が挙げられます：

- 当社への契約の発注。
- 税務上または通関上の優遇措置の取得。
- 許可または規制上の承認の取得。
- 当社に適用される法令または規制の回避または撤廃。

さらに、贈賄にはリベート、すなわち契約の発注やその他の商取引に影響を与えることを目的とした個人的な金銭の授受も含まれます。

第三者を使って賄賂を支払うなど、ダウ自身が合法的にできないことを第三者経由で行うことによってダウのポリシーを迂回することも禁止されています。第三者がダウの代理として賄賂を支払うなどの行為を行った場合、たとえダウが支払いを指示していない場合であっても、法人としてのダウおよび個人としての従業員の責任が問われることがあります。

## 競争

当社が倫理的に商取引を行う責任は、当社と顧客、株主、サプライヤー、競合他社、および規制当局との間にも拡大適用されます。これは、適用される法律の枠組みの範囲内で、価格、品質、サービスに基づいて競争することを意味します。



**確信が持てないときは助言を求めましょう！**

**Q.** 何年にもわたって付き合いのある販売業者の担当者から、契約書を修正し、リベート条項を含めてほしい旨の依頼がありました。担当者によると、この販売業者が参入を試みている新たな市場で販売する製品について、必要となる許可の取得の迅速化に役立つのだそうです。どうすべきでしょうか？

**A.** この取引先に関して当社が過去にデューデリジェンス（適正評価）を実施している場合であっても、この販売業者の今回の行為は、リベートが許可の取得を迅速化するための賄賂として使用される危険性をはらんでいます。ダウの顧問弁護士または倫理・コンプライアンス室に問い合わせるべきです。

## 独占禁止と公正取引

自由かつ公正な競争を求めるすべての独禁法および通商法を遵守しつつ、当社は倫理的な方法で取引を獲得します。

当社は、競合他社などと、自由競争を制限する可能性のある討論を行うことも、その合意に至ることもありません。これには、競合他社との下記に関する対談も含まれます：

- 価格または掛け売り条件。
- 入札価格または指し値。
- 市場または顧客の配分、もしくは販売区域の分割。
- 生産または流通の制限。
- サプライヤーまたは顧客との取引拒否。

当社は不公平な取引慣習にも、誤解を招く取引慣習にも、詐欺的な取引慣習にも関与しません。

当社は、事実に基づき、誠実に、有益な情報を伝達できる方法で、当社の製品およびサービスの公告、プロモーション、およびラベル表示を行います。

## 競合情報の収集

競合他者に関する情報を利用すると、当社は市場の需要に対する理解を深め、当社の製品とサービスを改善することができますようになりますが、競合情報は常に合法的かつ倫理的に収集しなければなりません。

競合情報を取得するために、当社は公表されている論文、市場分析、有償の報告書などの、一般公開されている情報を使用することになります。これは、以下を意味します：

- 当社は、当事者の同意を得ることなく、競合他社の機密情報を取得しようとすることも、他者の機密情報を受け取ることもありません。
- 当社は、競合情報を収集するために、違法な手段も、倫理に反する手段も(窃盗、賄賂、詐欺、スパイ行為など)、決して使用しません。
- 当社は、競合情報を収集する際、適用されるすべての法律を遵守します。



**確信が持てないときは助言を求めましょう！**

**Q.** 友人がダウの競合他社の価格設定とマーケティング戦略を含む非公開情報を電子メールで送ってきました。私から情報を要求してはいません。どうすべきでしょうか？

**A.** スーパーバイザーとダウの顧問弁護士または倫理・コンプライアンス室に相談するまでは、その情報には一切触れないでください。このような情報を受け取ったり、提供の申し出を受けたりした場合は、その情報源を問わず、情報提供者に対し、このような情報の譲渡はダウのポリシーに違反し、法律にも触れる可能性があることを指摘し、直ちにやめるよう伝えてください。



## 貿易統制

当社は、危険と隣り合わせの世界の中で、国際的な規模で事業を展開しています。テロを防止し、武器拡散を阻止し、麻薬の不法取引やその他の犯罪に対抗するため、ならびに外交政策のさらなる利益のために、さまざまな政府が特定の商取引や特定の国境を越える物品の移動を制限する**貿易統制**を実施しています。当社のビジネスは、取引場所がどこであろうと、米国企業の子会社に適用される米国の規制に従うことも含め、適用される輸出管理規制、経済制裁、税関の要件およびその他の貿易統制のすべてに従って遂行されなければなりません。貿易統制が職責にどのように影響するかを知っておくことは、私たち全員の責務です。

貿易統制に関する法律では、以下が行われる可能性があります：

- 特定の物品、サービス、ソフトウェア、技術の輸出を制限する。
- 一部の輸出に対し、政府から許可を得ることを義務付ける。
- 企業や個人が、直接的であれ間接的であれ、特定の国、組織、個人との取引（輸入、輸出、投資など）を許可しない。
- 特定の種類の情報を移送することを含めて（コンピュータ経由など）、特定の国への移動を制限する。
- 規制対象となっている輸出情報の、他国在住者または米国在住の米国人以外の人物への移送を制限する。
- 当社の輸入品が、適用される輸入要件（原産国、適正価格などに関連する要件）を確実に満たすよう、相当な注意を払うことを義務付ける。
- 米国企業（その子会社を含む）が、米国政府の制裁対象ではない国際的な不買運動に協力することを禁止する。私たちは、ダウの**不買運動防止プロセス**に精通しておくべきです。

この分野の法律は複雑で、頻繁に変更されます。貿易管理法に違反すると、重罪に問われることがあります。経済制裁下にある国や取引を禁止されている当事者、不買運動または要求に関係する可能性がある取引に従事する前に、国際貿易機構（ITO）、当社の**現地ITO専門家**、またはダウの顧問弁護士に相談しなければなりません。

## 顧客／サービス受給者としてのダウ

当社はサプライヤーに対し、サプライヤー向けのダウの業務規範に規定されているガイドラインを実施し、これに従うことを義務付けています。サプライヤー向けのダウの業務規範で規定されている必須条件を忠実に守ることは、ダウと提携するための、譲ることのできない前提条件です。

## 社会参加

ダウは、私たち全員が地球の限られたリソースの中でともに生きているという認識のもとに事業を展開しています。私たちが持つリソースを最大限に活用し、効率的で再生可能なソリューションの開発を加速させることは、戦略的に不可欠だけでなく、私たちの価値観に深く根付いていることなのです。したがって、私たちの行動とその方法のすべてが重要になるのです。

## 持続可能性基準の設定

私たち全員が、地球環境の保護のための調和、革新技術、妥協することのない取り組みが必要とされる、複雑なシステムの一部です。**私たちが互いの約束を守り、環境に対する責任を果たすためには、以下の行動が求められます：**

- ダウが事業を展開する地域に適用される環境法令およびダウのポリシーを遵守する。
- 当社の製品、業務、および振る舞いが、常にダウの環境基準および承認を受けたコンプライアンス計画を忠実に実行したものであることを確認する。

これらの法律は複雑です。頻繁に変更され、国ごとに異なります。疑問や懸念があれば、ダウの顧問弁護士またはEH&S（環境・衛生・安全）問題の専門家に助言を求め、これらの法律が当社の業務にどのように適用されるかを明らかにすべきです。



## 企業の社会参加

当社は、地域社会とのパートナーシップ、慈善事業への寄付、およびボランティア活動を通して、より良い社会づくりに取り組みます。

当社は、科学的知識、専門技術、ボランティア活動、および寄付を通して、世界で最も困難な課題のいくつかを解決するための大胆な措置を講じます。当社は、隣人やパートナーとの結びつきを通じ、当社がビジネスを展開する場所で、より良い、より強固な、より持続可能な地域社会を築き上げつつあります。当社が掲げる持続可能性の目標と企業の社会参加に対する自発性は、私たち全員の誇りの源です。

- 私たちは、当社が事業を展開する地域社会を代表する組織との間で積極的な意見交換を続けます。
- 当社は、目標とニーズに取り組む地域社会の自発性を支援し、こうした地域社会の支援に当社の能力を活用するよう努力します。

## 慈善活動とボランティア活動

ダウは、コーポレート寄付委員会とザ・ダウ・ケミカル・カンパニー基金を通して、世界各地でさまざまな慈善活動に参加しています。参加形態は、資金的な援助から、ダウの製品、サービス、従業員のボランティアを含むその他のリソース提供まで広範囲にわたります。

許可される活動:

- 地域社会への個人的ボランティア活動を、ダウの代表としてではなく、私たち個人の時間とリソースを使って支援する。
- ダウの名前で慈善団体に寄付を行う場合は、会社の事前承認を得るとともに、慈善寄付に関する会社のガイドラインを遵守する。

許可されない活動:

- 経営者側から特に要請されている場合を除き、公共の場やフォーラムにおいてダウの代表者を務める。
- 慈善活動に対する個人的な経費や献金に対してダウから払い戻しを受ける。



**確信が持てないときは助言を求めましょう！**

**Q.** 私の部門のトップが、部署全体にメールを送信し、自分が支援する地方慈善団体に寄付するよう求めてきました。私はすでに自分が支援する慈善団体に寄付をしていますが、ここにも寄付することが義務であるように感じます。

**A.** 個人が寄付するか否かは個人が決めることです。従業員が慈善寄付を強要されたと感じるようなことは、あってはならないことです。マネージャーは、自分の社内での地位が他の従業員に寄付をしなければならないというプレッシャーを与えかねないことに敏感になり、寄付を強要されたという印象を創り出さないようにすべきです。





## 政治活動と献金

ダウでは、地域、国、国際的な政治プロセスへの参加を奨励します。

- 従業員は、公共の場で個人的な意見を述べるときに（新聞への投稿など）、従業員が会社のレターヘッドや会社の電子メールを使用したり、勤務先の住所や役職に言及したりすることは許可されません。
- 当社は常に、政治献金を含め、ダウの政治的活動への参加を規制する関連法を遵守します。

## 市民との対話

当社は、的確で一貫した方法で市民と対話するよう努めています。私たちが法律を遵守していることを周知徹底して当社の利益を守るため、一般社会やメディアに対応する会社の代表は、そのために特別に任命された人物に限定される必要があります。

外部から当社の業務について問い合わせがあった場合は、現地の広報部担当者に引き継ぐべきです。

## ソーシャルメディア

ソーシャルネットワークやその他のソーシャルメディアは、ビジネスの主流の一部になりつつあります。概して、新しいコミュニケーションツールに適用される規則は、従来のコミュニケーション規則と同じです。

### 推奨事項：

- 権限を与えられているビジネス上のコミュニケーションと私的なコミュニケーションとを明確に区別する。公共問題について個人的な意見を述べる場合は、ダウを代表しているという印象を与えたり、ダウの見解を代弁しているような印象を与えたりしてはならない。
- 商標法、著作権法、公正使用、企業秘密、および財務情報の開示に関する法律、ならびに当社のガイドラインとポリシーを遵守する。
- 権限を与えられているビジネス上のコミュニケーションにおいては、ダウの価値観に従う。

### 禁止事項：

- 広報担当者に指名され、発言する許可を得ている場合を除き、ダウの代表として発言すること。
- ダウ、ダウの従業員、顧客、サプライヤー、および／またはその他のビジネスパートナーに帰属する機密情報を開示すること。
- 当人の許可を得ることなく、ダウの顧客、サプライヤー、またはビジネスパートナーに言及すること。
- 事前承認を得ずに、ダウの製品やサービスを推奨すること。
- 他者に関するデータ、特に当社が保有するダウの関係先情報の一部として取得した個人データを外部に公表すること。

## 本規範の管理

当社は、法律および本規範の遵守が期待できる環境を維持するために全力で取り組みます。この期待は、従業員の一人ひとりから始まり、当社の顧客、サプライヤー、ビジネスパートナー、株主、規制機関へと広がります。

本規範は、倫理・コンプライアンス室が責任を負い、ジェネラルカウンセルおよび取締役会の監査・ガバナンス委員会が監督します。

### 調査と対応

本規範に違反することは許されず、規範に違反する者は誰であろうと、適用される法律に従い、雇用の終了を含む懲戒処分の対象となります。

当社は、報告を受けた法律または規範に対する潜在的な違反を真摯に受け止め、詳細に調査します。倫理・コンプライアンス室が任命した、違反の内容に関連した分野の専門家が調査を行います。調査は、敬意を持って、機密を守り、公正な方法で実施されます。調査によって報告内容が立証された場合は、適切な管理チームがその結果を検討し、最終的な結論を下します。

当社は、誠意をもって懸念を提起する人を保護します。故意に虚偽の告発をすること、調査官に嘘をつくこと、調査への協力に干渉したり拒否したりすることは、行動規範違反です。ダウの職場の一員である誰もが、すべての調査に対して正直に、十分に協力することが期待されています。

### 同意

私たちは、本規範を読み、これに従うことに、定期的に同意することが求められます。本規範を読まなかったり、本規範に同意しなかったりした場合であっても、本規範に従わない理由にはなりません。



## 権利放棄

本規範の権利放棄については取締役会、またはその指定委員会が承認しなければならず、会社が、適用される法律、規則、または規制に基づき開示することを必要とする権利放棄あるいは修正を本規範に対して行う場合には、会社のウェブサイトで公に開示するものとします。

## その他の規定

本規範は、ダウが世界中でどのように事業を行うかを規定する企業ポリシーおよび法的要件に関するガイドです。世界各国で業務を行うすべての従業員のための、一般的な参考資料です。適用されるすべての法律や企業ポリシーが記載されているわけではなく、個々の法律やポリシーの詳細がすべて記載されているわけでもありません。ダウは、通知と本規範の改訂を行うことなく、独自の判断で、いつでも、雇用に関するあらゆるポリシー、手順、条件を修正、改訂、変更する権利を有します。

本規範の内容は雇用契約の条件を構成するものではなく、本規範に含まれるいかなる内容も、雇用の継続を保証するものと解釈することはできません。本規範は法的文書ではなく、情報提供のみを目的としています。本規範に含まれる情報は、会社によって随時一方的に変更されたり取り消されたりすることがあり、すべての情報が含まれているわけではありません。本規範に含まれる情報がダウの規定のポリシーまたは手順と異なる場合は、規範が印刷物であるかオンライン掲載物であるかを問わず、ポリシーと手順に関する法的文書が優先されます。

米営業秘密保護法に基づき、すべての雇用主は、「従業員（または請負業者）との間で交わされる、営業秘密またはその他機密情報の使用について定めるあらゆる契約書または合意書の中」に、すべての従業員および請負人に対する免責通知を記載します。通知が必要な免責事項は上記法律の他の条項に記載されており、そこには内部告発者が営業秘密を、「(A) (i) 機密事項という了解の下で、連邦、州、または地方の政府関係者に直接的または間接的に、もしくは弁護士に対して、かつ (ii) 法律違反の疑いを報告または調査する目的に限り開示する場合、もしくは (B) 訴訟またはその他の手続に提出する告訴状またはその他の書類を密封して提出し、開示する場合」、連邦または州の民事上または刑事上の責任が限定的に免除されることが記載されています。

この規範は、皆さんが、連邦法規違反の疑いを、米国防務省、米国証券取引委員会、米国議会、および、あらゆる省庁の監査官を含むがこれらに限定されない何らかの政府機関、またはダウが活動している政府事業体に開示することを禁止したり、連邦法規の告発者保護規定で保護されているその他の開示を行うことを禁止したりするものではありません。皆さんは、このような報告または開示を行う際に会社から事前の了承を得る必要はなく、このような報告または開示を行ったことを会社に通知することも要求されません。



## 連絡窓口およびその他のリソース

不正行為を報告することにより、誰もがダウの倫理的文化の向上に貢献できます。何かを見たら、それを報告する必要があります!適切な行動に関する疑問や懸念については、下記までご相談ください:

- リーダー
- 人事部担当者
- ダウの顧問弁護士
- 倫理・コンプライアンス室
- Dow EthicsLine

### A. Dow EthicsLine

倫理・コンプライアンス室では、ダウのポリシーについて質問しようとする人、特定の状況に対する助言を求め人、行動規範、サプライヤー向けのダウの業務規範、あるいはその他の非倫理的なビジネス慣行に対する違反行為を誠実に報告しようとする人たちのための、機密のヘルプラインとウェブサイトを提供しています。Dow EthicsLineは、倫理的懸念を報告する安全で、信頼が高い、便利な方法であり、法的に許容される場合は匿名での報告も可能になります。

Dow EthicsLineは、他のグローバル企業にも同様のサービスを提供する外部の第三者によって管理されています。EthicsLineへの電話には、トレーニングを受けたコミュニケーションの専門家が対応します。対応に当たった専門家が皆さんの疑問や懸念を記録し、報告書が倫理・コンプライアンス室に送られ、そこで精査され、対応が検討されます。

Dow EthicsLineへの連絡方法:

- [www.dowethicsline.com](http://www.dowethicsline.com)にアクセスしてください。
- ウェブサイトに掲載されているアクセスコードを使ってフリーダイヤルに電話するか、オンラインでレポートを送付してください。

倫理・コンプライアンス室への連絡方法:

- 電話: +1-989-636-2544
- 電子メール: [ethics@dow.com](mailto:ethics@dow.com)
- 郵送: Office of Ethics and Compliance, Global Dow Center, 2211 H.H. Dow Way, Midland, MI 48674.

### B. トレーニングリソース

本規範に関する数多くのトレーニングリソースを利用することができます:

- 本規範、当社のポリシー、その他のコンプライアンス関連のトピックスに関するオンラインコースは、正規従業員およびパートタイム従業員の全員が利用できます。
- 従業員は[倫理・コンプライアンス\(社内ウェブサイト\)](#)にアクセスし、その内容に精通しておくことが奨励されます。
- 当社は、グローバルポリシーのリソースを維持しています。本規範に関連する下記のポリシーでは、期待される行動がより詳細に説明されています:
  - [贈収賄防止・汚職防止](#)
  - [独占禁止](#)
  - [利益相反](#)
  - [コンピュータシステムと電気通信セキュリティ](#)
  - [インサイダー取引](#)
  - [敬意と責任](#)
  - [ソーシャルメディア](#)
  - [個人データの保護](#)
  - [薬物のない職場](#)
  - [暴力のない職場](#)
  - [会社情報技術セキュリティ](#)
  - [データ保護/プライバシー](#)
  - [記録管理](#)
  - [海外出張、調達および接待に関するポリシー](#)

2019年4月1日採択、2023年6月15日改正





**DOW**

®





Seek Together™